

主な輸出先国	アメリカ、タイ(2023年)	輸出実績	4,078百万円 (2023年)
対象となる 地域	鹿児島県垂水市・鹿児島市・出水郡長島町		

輸出産地の概況

- ・ 養殖生簀200台の管理会社（鹿児島水産㈱）と、加工会社を2社（グローバル・オーシャン・ワークス㈱、アクアブルー㈱）を保有し、一体となって輸出に取り組んでいる。またグループで養殖するブリのみならず、地域の加工拠点として県内養殖業者5社とも輸出において提携。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・ グループ会社内で、HACCP認証、BRC認証、SQF認証等を取得。
- ・ 米国市場ニーズとして、ブリフィーレにおいては2 kg超のフィーレ製造を強く要請されており、対応した原魚確保に向けて取り組んでいる。

アピールポイント

- ・ バリューチェーンを養殖から流通・販売まで自社グループで完結して持っていること、また輸出の主戦場である米国に子会社があることにより、市場の声を直接取り込みマーケットインの発想を製品開発に反映出来ることが強み。



錦江湾における
ブリ養殖事業



自社工場における
ブリ加工



米国ミシュランシェフを
起用した試食イベント



米国Mitsuwaで行った
魚屋イベント